

知って
おきたい

Fantastic!
ファンタスティック!
漢詩ワールド

日本の 漢詩

宇野直人

第三回

風狂の彼方に

一休宗純



自贊

風狂狂客起狂風・
来往姪坊酒肆中・
具眼衲僧誰一撈・
画南画北画西東・

自贊

風狂の狂客 狂風を起す
来往す 姪坊 酒肆の中
具眼の衲僧 誰か一撈せん
南を画し 北を画し 西東を画す

七言絶句（上平・一東）

長門の春草

秋荒長信美人吟・
径路無媒上苑陰・
榮辱悲歡目前事・
君恩浅処草方深・

長門の春草

秋荒の長信 美人吟ず
径路 媒無くして 上苑陰たり
榮辱 悲歡 目前の事
君恩 浅き処 草方に深し

一休宗純

七言絶句（下平・十二侵）

春衣宿花

吟行客袖幾詩情・
開落百花天地清・
枕上春風寐耶寤・
一場春夢不分明・

春衣にて花に宿る

吟行の客袖 幾くの詩情ぞ
百花 開落して 天地清らかなり
枕上の春風 寐ねたるか 寤めたるか
一場の春夢 分明ならず

一休宗純

七言絶句（下平・八庚）

無題

老婆心為賊過梯・
清浄沙門与女妻・
今夜美人若約我・
枯楊春老更生梯・

無題

老婆心 賊の為に梯を過す
清浄の沙門 女妻に与ふ
今夜 美人 若し 我に約せば
枯楊 春老いて 更に梯を生ぜん

一休宗純

七言絶句（上平・八齊）

長祿庚辰八月晦日大風洪水衆人皆憂夜有遊宴歌吹之客不忍聞之作偈以慰云

長祿庚辰八月晦日大風洪水あり衆人皆憂ふ夜遊宴歌吹の客有り之を聞くに忍びず偈を作つて以て慰むと云ふ 一休宗純 七言絶句(下平・十一尤)

大風洪水萬民憂

大風洪水萬民憂ふ

歌舞管弦誰夜遊

歌舞管弦誰か夜遊ぶ

法有興衰劫増減

法に興衰有り劫に増減あり

任他明月下西楼

任他明月西楼を下るを

敬上天子塔下二首 其二

敬んで天子の塔下にする二首 其二

一休宗純

財宝米銭朝敵基

財宝米銭は朝敵の基

七言絶句(上平・四支)

風流兒女莫相思

風流の兒女相思ふこと莫れ

扶桑国裏安危苦

扶桑国裏安危の苦

傍有忠臣心乱糸

傍に忠臣有つて心乱糸たり

森公乗輿

森公輿に乗る

一休宗純

七言絶句(下平・十一尤)

鸞輿盲女屢春遊

鸞輿の盲女屢々春遊す

鬱鬱胸襟好慰愁

鬱鬱たる胸襟好し愁ひを慰めよ

遮莫衆生之輕賤

遮莫衆生の輕賤するを

愛看森也美風流

愛看す森也美にして風流

謝森公深恩之願書

森公の深恩に謝するの願書

一休宗純

七言絶句(上平・十一真)

木凋葉落更回春

木凋み葉落ちて更に春を回らす

長緑生花旧約新

緑を長じ花を生じて旧約新たなり

森也深恩若忘却

森也が深恩若し忘却せば

無量億劫畜生身

無量億劫畜生の身